

松戸市だけのユニークな授業

お子さんの成長とともに、気になってくるのが教育事情。
松戸市のすべての市立小学校と市立中学校では、
「言語活用科」という独自の授業に取り組んでいます。
「いったいどんな授業なの？」というギモンにお答えします！

言語活用科

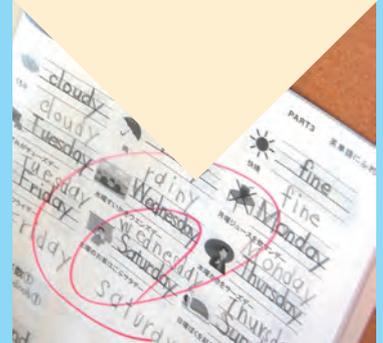
英語にふれる・慣れる
英語を使う力を
身につける
英語分野



伝える力や
理解する力を
身につける
日本語分野

グローバル社会で活躍できる子どもの育成を目指して！

小学校から系統立てた英語学習を進める「英語分野」と、全ての学習の基礎となる思考力・判断力・表現力を養う「日本語分野」の2本の柱により構成されていて、子どもたちの能力を引き出す教育に力を入れています。



英語分野

外国人指導者によるオールイングリッシュの授業をはじめ、欧米の母国語教育「Language Arts」を基にした論理的思考力を身につける学習活動を実施しています。小学校では、デジタル教材を使った学習や英語によるコミュニケーションの学習など、さまざまな角度から学びます。

●豊富なデジタル教材を使って、わかりやすく、楽しく英語を学べます

- ・あいさつや簡単な自己紹介を学ぶ【**ハートで ENGLISH**】
- ・400の英単語を学ぶ【**Enjoy English**】
- ・英語の発音を学ぶ【**Enjoy Phonics**】

日本語分野

日本語は、すべての授業の基礎。「自分の意見をわかりやすく伝える力」「相手が伝えようとすることを理解する力」を身につける授業を行います。これから社会に出ていく子どもたちにとって大切な“コミュニケーション力”を育てています。

●6つの分野で大切な日本語の力を身につけます

- 意見を言おう** 自分の意見や考えとその理由や根拠を明確に示す
- わかりやすく伝えよう** 情報を整理し、場面や状況に応じてわかりやすい説明をする
- 分析しよう** 絵の中の情報を根拠として、自分の考えを構築する
- その人になって考えよう** 違う視点から物事を見て、文章の主語を変え表現する
- 話を再現しよう** 聞いた話をキーワードを押さえながら文章で再現する
- 思考力を高めよう** (中学校のみ) 論理的・批判的思考力を高めるスキルを身につける

NEWS!

英語教育がさらに充実。五年間英語は、9年間を通した英語教育へ！

松戸市ではこれまで行っていた五年間英語を、平成28年度から9年間を通した英語教育に拡充。小学校1年生からLAT(外国人指導助手)を活用したアクティブな英語活動や、中学校の内容を先取りした英語学習、さらには松戸市独自の英語教材「ハートで ENGLISH」を、小学校の低中学年で使えるICT教材に編集するなどして、9年間を通した松戸市独自の小中一貫カリキュラムの充実を図ります。

子育て中で、松戸市PTA連絡協議会の会長もしています。これからの時代、英語力や表現力はとても大切。「言語活用科」は、子どもたちが楽しく学べているようです。“学校は地域と共にある”という教育の考えから、学校と地域の関係づくりも行われている松戸市。良い環境でお子さんを育てられると思いますよ。(まつどやさしい暮らしラボ市民プロジェクトメンバー・奈賀綾子さん)

